

会報 すこやか

第73号

平成24年12月14日

山東老人クラブ
連 合 会

米原市老ク連高齢者研修会開催

演題 『自分の居場所を考える』
講師 稲葉 光一先生

老ク連研修部



平成二十四年十一月七日、伊吹葉草の里文化センタージョイいぶきにおいて、市内老ク連の会員三百名の参加を頂き開催されました。始めに市老ク連の山田会長より次のような挨拶がありました。

この研修会は今年で創立五十周年を迎えることとなりました。老人クラブ活動は「創造と連帯の輪を広げて心豊かな二十一世紀を」のスローガンを忘れることなく、真の社会の担い手として健康・友愛・奉仕の三大運動を軸として、

今後社会の多様化するニーズに応えられる老人クラブ諸活動を展開していかなければなりません。当研修会には各単老において指導的な立場にある会員、将来の担い手となる会員の皆さんが参加されています。豊かな人材育成の一助となればとの願いでこの研修会を開催しました。

市長・議会議長から温かい激励の御祝辞を頂きました。

功労者表彰は、山東老ク連の村田米造様、山本孝夫様、伊吹老ク連の池下浩作様が「地域老人クラブ運営、育成に尽力され、老人福祉向上に寄与されました」と表彰されました。授与者代表からは「会員、地域の方に感謝し、これを機に地域社会づくり、老人会活動にさらに尽力したい」とお礼を述べられました。

記念講演は、短期大学の講師や、県内外の各種福祉講座の講師として活躍されている稲葉光一先生に「自分の居場所を考える」という演題で、講演を頂きました。

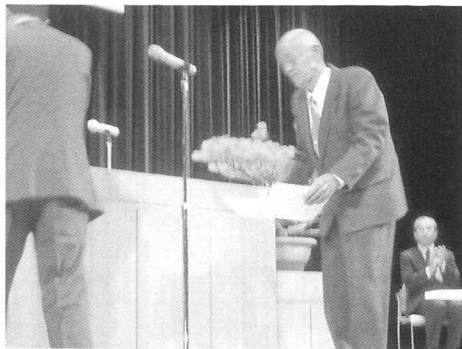
私の母は四十五才で他界。小学生の時祖父の下世話をしたことが福祉事業に携わることのきっかけとなりました。介護には限界があります。世話をされるのも大変です。これくらいは出来ると思っています。脳も体も弱ってきています。これ以上弱らせることのないように社会福祉小集団の中で自分を育て、自分ら

しい自分を確かめていきましよう。指先は第二の脳といわれています。大いに働かせましよう。子どもの遊びを「としより流」にして小集団の遊びの中で互いに脳を刺激しましょう。笑いは福祉の常備薬です。自分の居場所は自分で見つけ、豊かな人生を送りましよう。ふれ合いのできる環境、子どもとふれ合える環境の世の中にしていきましょう、と話して下さいました。先生のお話は、ユーモアを交えて分かり易く話され、大変意義ある研修会でした。

受賞の感謝と 老ク連の発展を祈る

本市場 村田米造

米原市老人クラブ連合会、高齢者研修会開会式に於いて、功労者表彰を受賞致し、身に余る光栄に感謝感激致して居ります。私の在籍クラブは少数会員で、特に男子は八才年上の先輩より五才年下の後輩、十三年の間に私一人で、責任役員としても数回務める事が当然となり、一時は解散か、休会かと議題ともなりました。終戦後に先輩達が、クラブを発足されて、町村単位協会にも入会し、活発に活動もされた事、又自治会で奉仕作業にも進んで活動された先輩に対して申訳ないと継続する事に



結論し、継続することになりまして、今日の光栄を戴く事も出来た次第です。

私達現役時、子育て自治会事業にも、当時老人会の方々が助成して下さった事を忘れず、現老人となった微力でもご恩返しに、クラブ員力を合せ盡くすべきと思います。

連合会を脱会された単老もありましたが、会員の方で脱会を残念だとお聞きする事もありません。何処の単老も中々良い事ばかりではありませんが、お互い助け合い話し合い絆を深め長寿を喜び合うクラブ活動に協力し、連合会にも復帰されれば又良い絆が生れ、楽しい事も多くなり、益々健やかな老後を送る様努力しようではありませんか。

米原市山東老人クラブ連合会、元通り全単老が揃い、楽しい素晴らしい連合会となり、益々の発展心より念願致します。

住みよいまちづくり を目指して

梓老人クラブ(すみれ会)

山本孝雄

十一月七日、伊吹葉草の里文化センター・ジョイホールで、米原市高齢者研修会が開催されました。

この大会において「村田米造氏(本市場)」と「池下浩作氏(下板並)」とともに、図らずも私(梓)も米原市老人クラブ連合会長より「功労者表彰」をいただきました。大へんな光栄に浴し、感激でいっぱいです。

これも偏に、^字の老人クラブ会員の皆さんや、私が老人クラブ連合会の本部役員を務めさせていただいたときの役員の皆さん、そして、市老人クラブ連合会の会員の皆さん方のご支援ご協力の賜物です。ありがとうございました。

さて、現在、^字の単位老人クラブに加入しない人や、老人クラブ連合会に加入しない単位老人クラブが出てきています。

「これは大へん残念なことだと、心を痛めている一人です。」

米原市老人クラブ連合会規約第四条に、『本会は老人クラブ活動の推進をはかり、老人福祉増進と社会の進展に寄与することを目的とする。』と明記されています。



米原市山東老人クラブ連合会は、規約の目的を達成するために、『健康・友愛・奉仕』の三大運動を柱として事業が推進展開されています。

今、この^字も高齢化、過疎化が進んできています。このような地域の中で、人と人との結びつきを深め、住みよい地域社会を築いていくために、老人クラブに大きな期待が寄せられていて、その責任は大きいものがあります。

「年寄りは静かに隠居しているのがよい」と観念し、社会の片隅に安穩に暮らし、孤立してられない社会情勢になつてきています。

今こそ、私達高齢者が培ってきた経験や知識、能力を老人クラブ活動に活かし、『住みよいまちづくり』の一端を担って頑張らなければならぬ社会になつてきています。

私も生涯現役の老人クラブ一会員として、老人クラブの行事に積極的に参加し、『住みよいまちづくり』を目指し頑張っていきたいと決意を新たにしています。

単老だより

いつまでも、空気が 美味しいまちに！

山室老人クラブ

竹田康孝

私が子供の頃、ごく目と鼻の先にお住まいの町のお医者様に、往診をお願いしましたときのこと、気さくにオートバイでお越し頂き「御地は、空気が『おいしい』ですな」と言われて、あれから云十年、自然環境とふれあいの恵みに感謝しつつ、今もこれからのこの言葉を大切にしていきたいと念じている毎日です。

山室老人クラブは、会員総数九十三名で、区民総人口の三十一%に当ります。

米原市全体の高齢化指数二十五%に比べると、六ポイントの開きがありますが、高齢化と言うよりも、長寿化指数とプラス志向で頑張っています。

日頃、草の根広場の区民グ

ランドは、何時も老人クラブの仲間たちで、週四日はゲートボールとランドゴルフで賑わっています。

中でも健康とスポーツ活動においては、今年度も、区民のスポーツの祭典ランドゴルフ大会で、参加出場選手百十名の中で、上位三賞を老人クラブ会員が独占という好成績でした。中でも男子最高齢者九十二歳が準優勝と奮闘されました。また、今年は山東老ク連の輪投大会でも当字女子チームが優勝するなど、クラブ員の活躍に、会員全員が元氣と勇気を分かち合いました。

この様に、今年も老人クラブの活動が、世代間の交流と本来の会員相互の親睦、健康の増進、神社遺跡・会館前広場の清掃奉仕活動等で、地域活動参加と会員の志気高揚の一助になればと、和気あいのの中で励んでいます。

以下、当クラブの活動の全貌を申し上げ、ご紹介とさせていただきます。

親睦研修活動Ⅱ観桜会とカラオケ大会、日帰り観劇旅行健康増進活動Ⅱゲートボール、ランドゴルフのクラブ活動と各種大会参加
地域奉仕活動Ⅱ鎮守の神境内、小倉寺遺跡、会館周辺等の清掃、山室サロンスタッフ活動
文化活動Ⅱ各種文化祭作品

出展参加

受賞を機に会員の増加をめざして！

坂口老人クラブ会長

荒尾義樹

今年の六月十一日に長野県の昼神温泉において、平成二十四年度第三十四回米原市山東老人クラブ大会の席で栄えある会長賞をいただき、誠にありがとうございました。

私は都合により残念ながら参加できなかったため代理の方に受賞をお願いしましたが、このうえない光栄と心から感謝申し上げます。

山東老人クラブの中では最小の単位老人クラブですが、先輩諸氏を始めとする今日までの地道なクラブ活動やふれ合い活動を評価していただけたものと会員一同大変喜んでおります。

坂口老人クラブは、本年度会員数はわずかに十四名（男子九名、女子五名）となっています。このため他の単位老人クラブの皆様のような活発な活動はできかねますが、しかし地域活動において神社や墓地等の環境美化や、集落の行事に積極的に参加をし健康づくりや仲間づくりにつながるよう、さらに人生最後の組織として仲よく楽しい老人クラブとなるよう努めていきたいと考えています。

今年度は二名の新規会員の加入をみましたが、団塊世代の皆さんが退職されつつある現在、一人でも多くの会員がふえるよう呼びかけていきたいと思っております。

光栄の会長表彰 受賞に感謝

西山老人クラブ会長

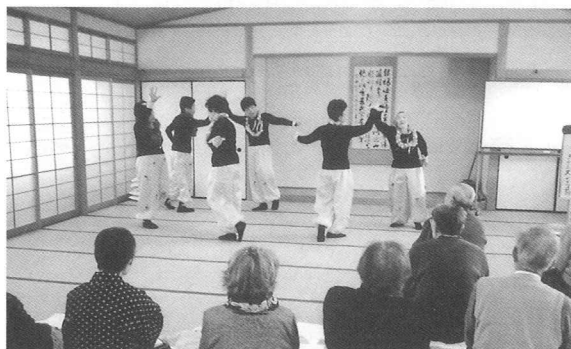
小野兵衛

第三十四回米原市山東老人クラブ大会が、六月に昼神温泉において、百十六名（バス三台）の出席者のもとに行われ、当クラブが、栄えある会長表彰を受賞することが出来たことを、深く感謝申し上げます。

また、三字区の代表として謝辞を述べさせて頂いたことも、光栄に存じております。

先輩諸氏が築き上げてこられた、奉仕・友愛・スポーツ等の活動が高く評価して頂いた事も、大変嬉しく思います。この機会に、当クラブの状況を紹介させて頂きます。

会員数は四十名余りで、多くはありませんが、活動は毎月一日に月例会と八幡神社境内の清掃を行い、その後、会館でお茶話会（老ク連・区老人会の事業報告等）をしています。



託老事業として、春季彼岸前と、お盆前、秋季彼岸前に墓地清掃を行い、参加者全員で食事会をしています。毎月末には、四名ずつ交代で墓地の供花、ゴミの焼却作業も行っています。

八月中旬には、会員の物故者追弔法要を実施し、年一回の日帰り旅行（今年は十月）では、信楽の魚松で、近江牛と松茸の食べ放題に舌鼓を打ちました。その後は蒲生野の湯に浸かって、日頃の疲れを癒して一日を楽しく過ごしました。

スポーツ活動におきましては、ゲートボールで立派な成績が数多く残されています。

●ゲートボール連盟主催

優勝（平成三年、平成八年、平成十二年、

平成二十四年度）

●中日新聞社杯

優勝（平成八年、平成十二年、平成十七年、平成二十四年度）

●老ク連主催

優勝（平成三年度）

準優勝（平成七年度）

●ペタンク（男子）

優勝（平成二十三年度）

●ペタンク（女子）

優勝（平成十九年度）

●輪投げ（女子）

第三位（平成二十三年度）

その他の事業では、社会福祉委員、民生児童委員と、日赤奉仕団主催のサロンに、積極的に参加しています。楽しく、ふれあいのひとときを過ごしております。

サロン開催は年五回〜六回で、イベント内容は色々あり、スタッフ、参加者全員で食事会（費用は無料）を開いています。

区の盆踊りや、ウォーキング大会にも、老人クラブとして参加して、各々が足腰を鍛えるように努力しています。

これからも、諸先輩方々の功績に感謝すると共に、活動に邁進していききたいと思っています。

米原市山東老ク連の益々のご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を願い、御礼の言葉とさせて頂きます。

友愛訪問の贈りもの

女性部長

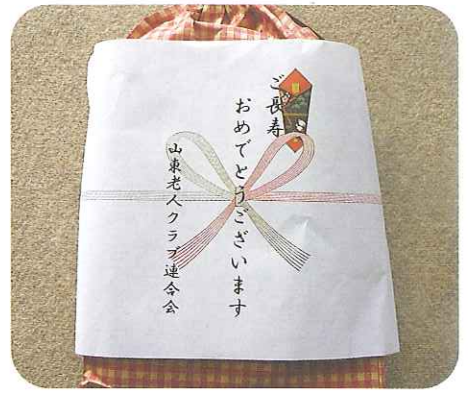
藤田千恵子

「いつまで続くのかなあ、この暑さ」と思いながら八月二十七日がやってきました。この日は敬老の日にプレゼントする品物を女性部員六名で真心を込めて包装する日です。山東老ク連の八十八才以上の会員の皆様、男性四十八名、女性百八十七名の方へさやかですが、ご長寿のお祝いの品を、各々の会長様のご協力を得て贈らせていただくための準備です。この日がくるまでには単老の会長様それに女性の副会長様にも品物は何がよろしいか相談させて頂いていただきました。その中でバスタオル、タオル、足首ウォーマー、靴下などはいかがかのご意見もありましたが、今までの贈り物や予算の事も検討した結果、ふだん気持ちよく使っていただけ枕カバーと靴下に決めさせて頂きました。暑さの中、品物を袋詰めする者、リボンで男女を色分けしてくる者など手分けして計二百三十五名分を仕上げました。また「皆様が末長く健康で過ごされますように」とのメッセージも同封しました。私どもは敬老の日のプレゼントを受け取って下さる方がもっとも増えていく事を心よりお祈りしております。

春に播種し育てたマリイゴルドと、苗を購入したベコニア真盛りの時機にプランターパトロール、大多数の地域や公共施設の花が良く管理されて、咲いているのを見てほっとしました。又、もうすぐ秋の定植用のパンジーとビオラの播種をせねばならないなあと思いつきながら帰ってきました。実際には八月三十一日午前中に、大原学区シルバークラブの方達と本部役員で播種作業をしていただきました。

パンジー、ビオラ共に小さな種です。手作業で大変だったと思います。心を込めての作業をしていただいたので、おかげさまで良く発芽し少々短い苗でしたが仮植できるまでに成り、十月九日に東黒田、柏原両学区の会員の方達でポットに仮植し

思うようにいかない 花の苗づくり シルバー青年倶楽部



ていただくことができました。現在両花共成長中です。十一月二十日には全会員の皆様でのプランターへの定植をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

春の残り苗の販売は本部役員のご出役のご協力により売上げを幾らか確保することができました。これも皆様方のご支援に感謝するところでございます。

先日幹部研修旅行中のことで、高山市内移動中、道端に手入れされた花が「見て下さいと言わんばかり」に咲いているのを目にして、「まあ、きれい」とガイドさんのアナウンスが入り、みんな一斉に窓の外を見て、口々に「きれいやなあ」と声をあげたものです。やはり咲いている花は、人々に安らぎと感動を与えます。当老ク連の「花いっぱい運動」も形を変えながら継続していければいいなあと感じています。

◎ゲートボール

優勝 磯
準優勝 梅ヶ原
第三位 岩 脇

◎グラウンドゴルフ

優勝 宇賀野
準優勝 筑 摩
第三位 上 野

◎ペタンク(男子)

優勝 大清水
準優勝 村居田
第三位 東番場

◎ペタンク(女子)

優勝 池 下
準優勝 梅ヶ原
第三位 世 継

◎ワナゲ(男子)

優勝 天 満
準優勝 伊 吹
第三位 世 継

◎ワナゲ(女子)

優勝 母の郷
準優勝 舟 崎
第三位 南三吉

米原市高齢者スポーツ大会

去る九月二十五日(火)に米原市高齢者スポーツ大会が滋賀県立長浜ドーム会場で開催されました。種目別の成績は次のとおりです。



老人クラブ障害保険

◎老人クラブ活動保険(特別専用保険)

補償内容	死亡・後遺障害	入院	通院
年間掛け金			
Aタイプ500円	50万円	1,000円	650円
Bタイプ1千円	100万円	2,000円	1,300円
Cタイプ2千円	200万円	4,000円	2,600円

老人クラブ活動保険に日常生活全般のケガを補償する24時間保険を加えたタイプもあります。
(掛け金Dタイプ3千円、Eタイプ6千円、Fタイプ1万円)

ケガで1日だけの入院・通院でも補償されます

- ①あらゆるクラブ活動中(往復途上含む)のケガを補償
- ②一般保険に比べ掛け金は断然お得
- ③会員であれば、何歳でも、いつでも、一人でも加入できます
- ④細菌性食中毒も補償
- ⑤年間掛け金500円から、加入しやすい「老人クラブ活動保険」

編集後記

全国老人クラブ連合会の創立五十周年記念大会が開催された。

講演のなかで今日の高齢者は、多くの人命が失われた悲慘な戦争によって荒廃した国土から立ち上がってきた我が国と共に活動してこれたことが指摘されました。

今ではパソコン、インターネット、携帯電話さらにはスマートフォンまで想像もつかなかった情報技術の進歩が成し遂げられました。これからの老人クラブはこれらに対応できる能力が必要かもしれません。(研修部)



この印刷物は、グリーン基準に適合した印刷資材を使用して、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。
P-B10059